

(様式3)

事業所名 グループホーム りんどうの家

## 目標達成計画

作成日 平成 22 年 12 月 10 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		理念の浸透を図り、理念の評価、見直しができる。	スタッフそれぞれの理念達成に向けたケアの提供。	スタッフそれぞれに自分自身のケアに対する目標を持ってもらい、達成度を定期的に評価することで、理念の浸透に繋げ理念の評価、見直しを行う。理念の評価、見直しは、3月(年1回)に行う。	12 ヶ月
2		入居者様の好みの味付けを把握し、病気等で食事制限の必要な方からは、ご本人、ご家族より理解を頂く。	入居者様それぞれが満足できる食事の提供ができる。	毎月1回アンケート調査し、嗜好や満足度の把握に努める。食に対する要望、希望を聞き取りし、病気があっても味付け等で満足してもらえる努力や工夫をしていく。	12 ヶ月
3		非常災害時の食料備蓄をしていない。	飲料水、主食、乾パン等の準備ができる。	本部への働きかけをしていく。	12 ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。